

実証事業ホームページについて

1. 分野名改称
2. データベース資料の公開

環境省 環境技術実証事業

[HOME | サイトマップ | お問い合わせ]

Environmental Technology Verification

環境技術を探す(実証試験の結果はこちらから) | 実証結果一覧表はこちらから

自然地域トイレ | 緑水処理 | 湖沼・海の環境改善 | VOC対策 | ヒートアイランド対策 | 化学物質の測定

ETV 環境省 環境技術実証事業

環境技術実証事業

申請する (企業の方)

参加する (自治体、公益・NPO法人の方)

もっと知る

報道発表資料

特集ページ

Q&A

リンク

English

環境研究技術ポータルサイト

環境技術実証事業とは

既に適用可能な段階にあり、有用と思われる先進的環境技術でも環境保全効果等についての客観的な評価が行われていないために、地方公共団体、企業、消費者等のエンドユーザーが安心して使用することができず、普及が進んでいない場合があります。環境技術実証事業とは、このような普及が進んでいない先進的環境技術について、その環境保全効果等を第三者機関が客観的に実証する事業です。本事業の実施により、ベンチャー企業等が開発した環境技術の普及が促進され、環境保全と地域の環境産業の発展による経済活性化が図られることが期待されます。

このホームページでは、環境省から「環境技術実証事業」に関しての情報を提供します。事業の進行にあわせ、最新情報を追加・更新することにより充実させて参ります。ぜひ御活用ください。

※サイトへのリンクについて

TOPICS

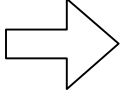
- 平成22年度環境研究技術実証事業(湖沼等水質浄化技術)における実証対象技術の応募の受付開始について(お知らせ)(5/24報道発表資料)(環境省HPへ)
- 平成22年度環境技術実証事業 ヒートアイランド対策技術分野「地中熱・下水等を利用したヒートポンプ空調システム 実証試験要領」の策定及び実証機関の公募の開始について(お知らせ)(5/18報道発表資料)(環境省HPへ)
- 平成22年度環境技術実証事業 ヒートアイランド対策技術分野「建築物外皮による空調負荷低減等技術 実証試験要領」の策定及び実証機関の公募の開始について(お知らせ)(5/14報道発表資料)(環境省HPへ)

更新履歴

- 「公募情報が更新されました」
—湖沼等水質浄化技術分野—
- 「検討会情報を更新しました」
—環境技術実証事業検討会 議事次第・配付資料—
- 「実証試験要領が更新されました」
—ヒートアイランド対策技術分野—
—小規模事業場向け有機性排水処理技術分野—

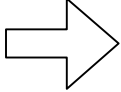
自然地域トイレ技術分野

- [実証済の技術一覧はこちら](#)
- [自然地域におけるし尿問題](#)
- [自然地域トイレ技術分野に用いられるし尿処理技術の分類](#)
- [自然地域トイレし尿処理技術導入事例データベース\(実証技術及び自然公園における導入実績\)](#)



- 山岳地などの上下水道、商用電源、道路等のインフラの整備が不十分な地域、または自然環境の保全に配慮が必要な地域において、し尿を適切に処理するため
- 一般的なし尿処理方式と異なる点は、洗浄水やし尿処理水を原則として公共用水域に放流・排水しない自然環境に配慮した技術です。
- 処理水を放流しないためこの処理技術は、浄化槽法に定める浄化槽には該当せず、建築基準法に規定されている“くみ取り便所”としての扱いになっています。

中略



自然地域トイレし尿処理技術導入事例データベース

<利用上の注意点>

この事例データベースは、環境技術実証事業における実証済み技術と自然公園における環境省及び地方公共団体が設置した非放流式し尿処理技術の導入事例を
 なお、本データベースは技術を評価したものではないので、技術選択のための参考情報であることに留意して活用してください。(適切な技術を選択するためには、

<分類>

- ア) 全体を見る ⇒ [データベース一覧](#)
- イ) 電力の必要性で見る ⇒ [商用電源](#) / [自家発電設備](#) / [自然エネルギー\(太陽光、風力、他\)](#) / [不要](#)
- ウ) 水の確保方法で見る ⇒ [公共水道](#) / [雨水](#) / [雪解け水](#) / [井戸等](#) / [運搬](#) / [不要](#)
- エ) 輸送方法で見る ⇒ [自動車](#) / [ヘリコプター](#) / [人力](#) / [左記以外](#)
- オ) 最低気温で見る ⇒ [-5℃以上](#) / [-5℃より低い](#)
- カ) 設置エリアで見る ⇒ [山岳](#) / [山麓\(東西可\)](#) / [海浜](#) / [離島](#) / [左記以外](#)
- キ) 処理方式で見る ⇒ 下記の「特色」をクリックすると表示されます。

処理方式	特色	技術説明
生物処理	土壌	土壌粒子による吸着・ろ過や土壌微生物を利用して処理する。
	生物膜	生物膜および土壌微生物を利用して処理する。
	薬剤添加	生物処理の補助剤として薬剤、酵素材を添加する。
	カキガラ	接触材としてカキガラを使用し、生物膜により処理する。
物理処理	膜	活性汚泥によって処理した後、膜で固液分解する。
	木質	接触材である木質チップに汚水を散水し、生物膜で処理する。
	乾燥・焼却	乾燥・焼却して、粉末化する。
	上記以外	-

※ 本技術分類表は、環境技術実証事業における技術の特色からの分類であり、学問的見地からの分類ではありません。

上記の他、自然地域で主に利用されているし尿処理方法

技術タイプ	特徴/留意点
携帯トイレ	排泄物をパッキングして持ち帰る。回収・廃棄には、地元自治体との調整が必要。
カードリッジ式	汚水をカードリッジ式のタンクに貯留し、ヘリ等によって山麓等に下ろして汲取る。
浄化槽	浄化槽法に基づく点検・管理が必要。処理水の放流先が必要。 環境省浄化槽サイト